

議会だより

平成22年

第1回芝山町議会定例会

提出議案	2~4
一般質問(5名)	5~9
告知欄・歳時記	10
新年度議員人事	11
委員会報告	12



(卒業式)



(入学式)



平成22年第1回定例会

3月9日から19日までの11日間の会期で開催されました。

町長から平成22年度の施政方針として①健康で安心して暮らせる地域づくり②快適で安全な環境で暮らす③魅力ある都市環境づくり④空港を活用した産業の振興⑤一人ひとりの個性と創造性の発揮⑥協働と連携によるまちづくりの6つの重点施策などが表明されました。

町から提案された議案は、平成22年度各会計予算案並びに平成21年度各会計補正予算案12件、条例案4件、人事案1件、ほか4件の合計21件の議案が提出されました。

一般質問は、9・10日の2日間で5名の議員が、町の諸問題について見解を求めました。

人事案は、初日に。他は19日の最終日に原案どおり同意・可決され、陳情2件については、継続審議と不採択となりました。

議案の概要

議案第1号

昨今の社会情勢や近隣市町の動向を鑑み、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正しようとするもの。特殊勤務手当を廃止するもの。
(満場一致で可決)

議案第2号

児童福祉法の一部改正によ

り、保育の実施に関する条例(平成10年芝山町条例第4号)の一部を改正しようとするもの。
(満場一致で可決)

議案第3号

出産祝金の支給対象を第2子の出産まで拡大することで、出産及び子どもの育成を奨励する。これに伴い申請者の増加が見込まれることから受給資格を

平成22年第1回芝山町議会定例会提出議案

議案第1号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議案第12号 平成21年度芝山町農業集落排水事業特別会計補正予算について
議案第2号 保育の実施に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議案第13号 平成21年度芝山町公共下水道事業特別会計補正予算について
議案第3号 芝山町出産祝金支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議案第14号 平成21年度芝山町介護保険特別会計補正予算について
議案第4号 芝山町火災予防条例を廃止する条例の制定について	議案第15号 平成22年度芝山町一般会計予算について
議案第5号 芝山町道路路線廃止について	議案第16号 平成22年度芝山町国民健康保険特別会計予算について
議案第6号 芝山町道路路線認定について	議案第17号 平成22年度芝山町老人保健特別会計予算について
議案第7号 芝山町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について	議案第18号 平成22年度芝山町農業集落排水事業特別会計予算について
議案第8号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	議案第19号 平成22年度芝山町公共下水道事業特別会計予算について
議案第9号 教育委員会委員の任命について	議案第20号 平成22年度芝山町介護保険特別会計予算について
議案第10号 平成21年度芝山町一般会計補正予算について	議案第21号 平成22年度芝山町後期高齢者医療特別会計予算について
議案第11号 平成21年度芝山町国民健康保険特別会計補正予算について	

見直し、明確かつ公平に運用するもの。

○主な改正点

- ・第2子を出産して養育する父母に、出産祝金として10万円を支給する。
- ・支給対象者に外国人も含める。
- ・受給資格に「公租公課等を滞納していない者」を加える。
- ・申請期間を「1年」から「3月」に改める。

(満場一致で可決)

議案第4号

昭和48年2月に山武郡市広域行政組合において消防法第9条等の規定に基づき、火災予防条例が制定され、同年4月1日から施行されています。芝山町は組合の構成市町であり、この広域行政組合火災予防条例の適用を受けることとなる。したがって芝山町火災予防条例を廃止する条例を制定しようとするもの。(満場一致で可決)

議案第5号

町道02-015号線及び町道3-0036号線は、(主)成田松尾線(はにわ道)の整備により分断されている状況にある。また、町道2-0001号線及び町道2-0011号線については、成田国際空港(株)の道路改良工事による路線の延長により、起点部及び終点部が変更されることから、この4路線を廃止し新たに認定をするもの。

(満場一致で可決)

議案第6号

道路認定は(主)成田松尾線(はにわ道)の整備により分断された町道02-015号線及び町道3-0036号線を3路線にする。また、成田国際空港(株)による道路改良に伴い起点及び終点部の変更による2路線と、(主)成田松尾線(はにわ道)の整備(調整池)によりできた新たな2路線を新規に認定するもの。(満場一致で可決)

議案第7号

平成21年度施行予定箇所が発

注をしたことに伴い、入札差金が生じたため協定の一部を変更し、減額するもの。

○協定の目的

芝山町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定

○工事の場所

芝山町小池地内

○協定の金額

変更前 8千5百20万円

変更後 8千1百54万円

○協定の相手方

千葉市美浜区磯辺8丁目24番財団法人 千葉県下水道公社
理事長 谷藤 武美

(満場一致で可決)

議案第8号

組合立国保成東病院及び鴨川市南房総市環境衛生組合が平成22年3月31日をもって解散することにより、組合規約中、組合を組織する地方公共団体に関する規定等について改正を行うもの。(満場一致で可決)

議案第9号

平成22年3月19日をもって任期満了となる教育委員会委員について、左記の者を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条1項の規定により、議会の同意を求めらるもの。

(新任)

住所 芝山町新井田445番地

276

氏名 坂井慶子

(満場一致で可決)

陳情

陳情第1号

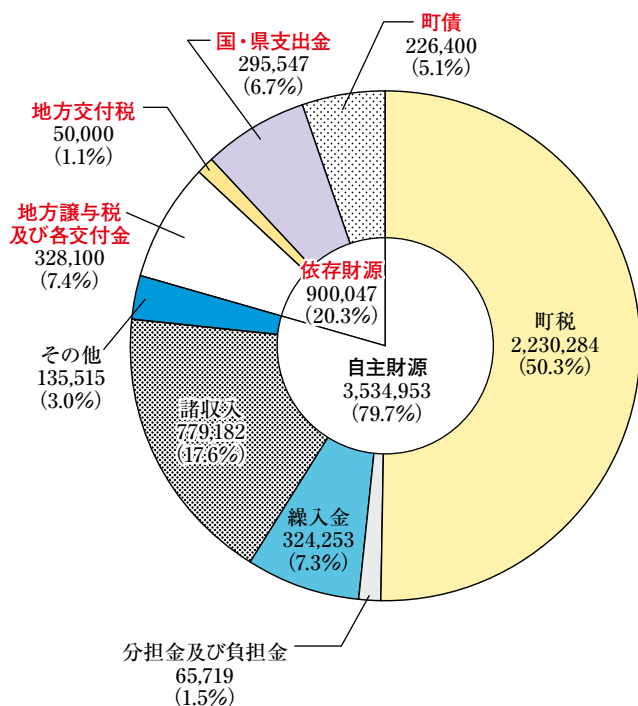
公契約に関わる業務に従事する労働者に支払うべき最低賃金を受注者に義務づける条例の制定を求めるもの。(継続審議)

陳情第2号

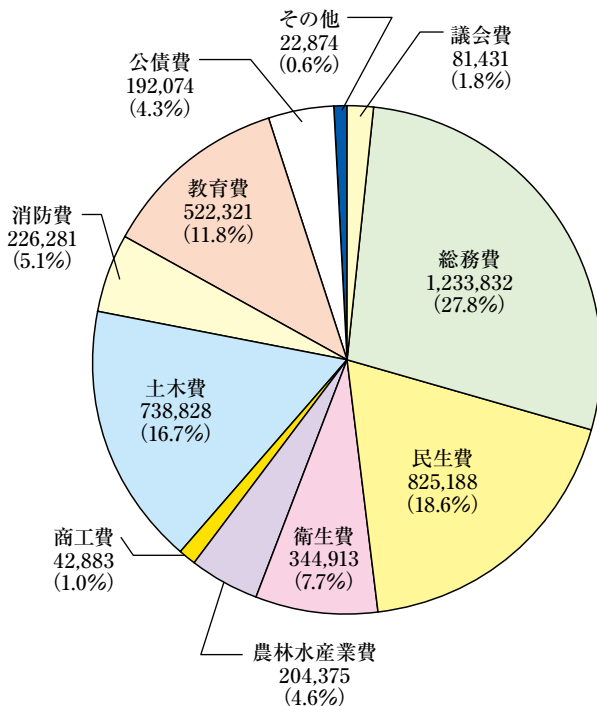
最低賃金の引上げと中小企業支援策の拡大・強化を求めるもの。(不採択)

平成22年度一般会計歳入歳出の構成

歳入の構成 (単位：千円)
(4,435,000千円)



目的別歳出 (単位：千円)
(4,435,000千円)



平成21年度補正予算額一覧表 (議案第10号～議案第14号)

会計名	補正後予算額	補正前予算額	補正予算額
一般会計	4,887,954千円	4,932,003千円	△44,049千円
特別会計			
国民健康保険(事業)	1,014,866千円	1,000,915千円	13,951千円
国民健康保険(直診)	3,153千円	654千円	2,499千円
農業集落排水事業	70,004千円	72,346千円	△2,342千円
公共下水道事業	298,132千円	307,456千円	△9,324千円
介護保険	433,907千円	448,578千円	△14,671千円
合計	6,708,016千円	6,761,952千円	△53,936千円

※ (満場一致で可決)

平成22年度当初予算額一覧表 (議案第15号～議案第21号)

会計名	22年度当初予算額	21年度当初予算額	増減額	増減率
一般会計	4,435,000千円	4,288,000千円	147,000千円	3.4%
特別会計				
国民健康保険(事業)	966,427千円	930,334千円	36,093千円	3.9%
国民健康保険(直診)	282千円	654千円	△372千円	△56.9%
老人保健	517千円	1,146千円	△629千円	△54.9%
農業集落排水事業	76,965千円	69,201千円	7,764千円	11.2%
公共下水道事業	342,808千円	300,120千円	42,688千円	14.2%
介護保険	459,327千円	434,160千円	25,167千円	5.8%
後期高齢者医療	80,707千円	63,113千円	17,594千円	27.9%
合計	6,362,033千円	6,086,728千円	275,305千円	4.5%

※ (議案第15号 賛成多数で可決: 2)

※ (議案第16号・17号・18号・19号・20号・21号 満場一致で可決)



一般質問



萩原 弘幸 議員

町立小学校の 適正配置計画

問 小学校6年間の教育は子供たちに何を求めているのか。

答 「教育長」社会の個性、家庭・学校・地域連携による教育力の向上、豊かな学びを支える教育環境の整備、子供たち一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進の4点を目標に取り組んでいます。

問 教育内容について適正規模校と小規模校でどれだけのかの偏差が生じているのか。



答 「教育長」小規模校の問題点は集団生活、集団学習の体制が確保されないため、競争意識が低下し、学習面、運動面で切磋琢磨が行われにくいと考えております。

問 子供と地域の関係について、菱田小学校は130年の歴史のなかで「全村教育」をスローガンに学校・地域が一体となって子供たちの教育力向上にむけて取り組んできました。教育委員会の認識は。

答 「教育長」子供たちの健全育成のためには、地域の子供は地域のみならず育てるといふ発想で学校・地域が連携して取りこんでいかなければなりません。

問 小学校適正配置計画（菱田小学校と東小学校の統合について）のなかで学校管理費の縮減とあるが、教育予算の事務上の執行権は町長にあり、教育委員会として次元がちがうのではないか。

菱田地区は地域の活動がきちつと行われており、子供たちにとっては幸せだと思っております。

問 学校運営面で教員の多忙化は小規模校だけでなく、教育行政そのものにあるのではないか。

答 「教育長」学校現場は相対的に非常に忙しい状況にあります。子供たちへの指導が終わってから国、県からの調査資料の事務的処理など労力を使っているなど感じております。

問 小学校適正配置計画（菱田小学校と東小学校の統合について）のなかで学校管理費の縮減とあるが、教育予算の事務上の執行権は町長にあり、教育委員会として次元がちがうのではないか。

答 「教育長」小規模校の課題のなかで、少人数であるほど学校管理費の縮減が難しいということでありまして御理解をいただければと思います。

問 「千代田地区の開発計画が先送りされ、住宅団地の計画が無いため教育委員会として千代田地区の2校を統合することが望ましい」という基本方針について、市街化整備について情勢認識がちがうのではないか。

答 「教育長」適正配置の基本方針で、5年前に菱田小学校の統合問題が議論され、現在も開発計画などで教育委員会として、統合問題

問 小学校適正配置計画（菱田小学校と東小学校の統合について）のなかで学校管理費の縮減とあるが、教育予算の事務上の執行権は町長にあり、教育委員会として次元がちがうのではないか。



の結論が先送りということ御理解をいただければと思います。

答 「町長」町では千代田地区83haを都市計画をして商、住宅地として指定してまいります。今後、道路、排水などのインフラ整備を進めさせていただきます。



伊橋 寿夫 議員

空港問題

問 発着回数30万回時の予測騒音コンターについて。

現在の評価方法WEC PNLと今後、評価指数として使用される、Lden方式に関しては、あらゆるところから、この方式の疑問視の声が湧き上がっており、行政としても、この評価方法を精査し、住民へキチンと説明できるように真剣に取り組むべき課題だと思いますが如何ですか。

答 【町長】 WとL

の違いについては大きな違いはないとお伺いしている。



しかしながら細部にわたっては、今後学んでいく必要性はあると思っております。

問 NAAが提示した環境対策、地域共生策について。

今回NAAが提示した15項目プラス1項目9市町村プランへの支援、合計16項目にも及ぶ提案課題としての説明がありました。

今回の提案、この16項目すべてがNAAからの提案なのか、あるいは各市町村からの要望等が反映された課題が含まれているのか、含まれているとすれば芝山町の要望は、どのようなものを提示したのかお伺い致します。

答 【町長】環境対策の柱で、地デジ対策、防音工事の恒久化、周辺対策交付金制度の充実、共生財団の存在を活用していきます。

問 地域住民への説明及びスケジュールについて。

地域住民に対しての説明を何月ごろから開催する予定か、その際、住民へ説明するポイントは何なのか、計画スケジュール等、決まっていれば併せてご説明下さい。

答 【町長】地域共生策及びスケジュールについては、これから検討してまいりたいと考えています。時期については5月をめどにしていきたいと思っております。

芝山町総合計画

問 第3次芝山町総合計画後期基本計画について。

本年度が最終年度となるわけですが、第3次芝山町総合計画後期基本計画を締めくくる年度として、総括を手短かにお願いするとともに併せて、残り一年間の取組についての決意をお伺い致します。

答 【町長】健康で安心して暮らせる地域づくり、快適で安全な環境で暮らす魅力ある都市環境づくり、空港を活用した産業の振興、一人ひとりの個性と創造性の発揮、協働と連携によるまちづくりの6分野からなっており、あと一年残っておりますが、おおむね順調にできていると考えています。

問 平成22年度予算と目玉政策について。

平成22年度の予算編成の結果、特に財調、財政調整基金、ふるさと基金と言ったいわゆる、貯金の部分を切り崩してまで、

事業に充てなければならぬのはなぜか。目玉政策と併せてお伺い致します。

答 【町長】当初は予算編成が難しいので財調を切り崩しての充当、目玉政策は出産祝い金を第2子以上から支給拡大、空港南部道路の改良工事、芝山千代田駅前から、ハニワ道2期への道路整備事業費、空港南部の産業物産直売所整備計画策定業務、そして給食費の子供2人目半額、3人目以降全額無料化を年当初予算に計上しております。

子育て支援

問 給食費の助成について。

事業には成果や結果が求められるのは、現代社会においては当然のことです。今回の給食費への補助事業ではありますが、二子半額、三子

全額無償化事業の成功裏として、子供を持つ父兄にとつてどの様に環境の変化子育ての向上につながっていくのが良いかお伺い致します。

答 【町長】選挙のマニフェストで挙げさせていただきました。まずやらせてほしいと思っております。

問 義務教育児童の医療費助成について。

子育て支援とし、子供は地域の宝、未来の資本と捉え、幼児、義務教育児童の医療費助成の対象年齢の引き上げについて、対象年齢の引き上げは急務であると考えられます。

答 【町長】千葉県が平成22年12月から対象者を小学校3年生までに拡大することになっており、千葉県に合わせ平成22年12月より3年生にまでに拡大したいと思っております。



小山 久之 議員

風和里しばやま

問 20年度と21年度の売上上の推移は。

答 【町長】平成20年度の売上は、3億1,519万8000円です。今年度1月までの売上ですが、3億2,920万円で、月平均の売上げを比較しますと約25%の伸びを示しております。

問 駐車場の拡張計画の規模と内容は。

答 【町長】整備計画は畑面積で1876.69平方メートル、原野面積99平方メートルで合計1975.69平米です。内容は芝生広場470平方メートルをつくりたいと思っております。

駐車場面積は1170平方メートルで、約30台の整備計画をしており、完了後は既存駐車場と合わせて普通車85台、大型車3台、身体障害者用2台が駐車可能になります。

問 遊歩道の設置は。

答 【町長】今ある風和里から下の木戸川まできちつと整備をさせて頂き健康にあるいは観光にも生かせる様に、考えております。予算の方は風和里で十分出せると思います。

問 研修室はどの様な事で何回使用しているのか。

答 【町長】フラワールンジメント教室、ハーブ教室、健康チェック、調理実習、地元の方々の研修や会議、視察に来る人の対応等で年間、約70日70回、約1300人程度の

利用です。

問 風和里しばやまを道の駅にする事が出来ればと思っております。

答 【町長】道の駅への登録は考えております。しかし登録要件が多々ありますので、これをクリアできる様、進めていきたい。又施設の整備、防犯上の問題等ありますが、売上増を考えるとやはり道の駅にしたいと思えます。

学校給食

問 平成18年度〜平成20年度まで3年間の滞納状況は。

答 【学校教育課主幹】平成18年度で件数43件、173万6780円。19年度で36件、125万5600円。20年度で件数29件、61万8660円です。

問 町の子育て支援としての給食費をどの様に考えているのか。

答 【町長】私はまず、2人目から半額、三人、四人、五人については無料にするという事でやらせて頂きたい。

問 子育てに関する保護者との意見交換や、プロジェクトチームを作ったかどうか。

答 【町長】教育委員会を通じて様々な角度から検討させて頂きたい。

共同利用施設の利用状況

問 町内に7箇所ある共同利用施設の3年間の利用状況の推移は。

答 【環境空港対策課長】平成19年約720回、20年750回、平均して利用回数多いのは千代田と菱田で245回と205回です。

問 維持管理費はどの位かかるのか。

答 【環境空港対策課長】3カ年とも1150万から1200万の間です。内訳は電気料330万、340万、管理委託料1カ所30万、5カ所150万、清掃費約130万、冷暖房機保守に110万円で約6割をしめています。

問 22年度重点実施施策の中で町の老朽した施設の統廃も考えていると有りますが、いつごろ実施に移すのか。

答 【町長】千代田共同利用は今、学童保育に使っていますが、できれば、学童保育を東小学校の方にもついで、早速千代田共同利用施設について解体させていた

ければなど、ただし、今回予算に入っていないものがなるべく早く老朽化させたものについては解体させて頂きたいと思っております。

問 各区の集会所の数と補助内容は。

答 【環境空港対策課長】集会所の数は48です。補助内容は、3通りで、新築工事・既にある施設の防音化等の整備工事。空調機器の設置及び更新工事です。補助内容は50世帯以上が750万以内、35世帯以上が650万以内、35世帯未満が550万以内、防音化対策の整備工事一律で150万以内、空調機設置及び更新も一律15万以内。



維持管理費はどの位かかるのか。



勝又 勇 議員

将来への道路整備

問 騒音の少ない住宅地の可能性のある

木戸川沿いに道路の整備計画をすべきだと思

答 【町長】現状の道路の機能が満杯になつた時点で路面の拡

幅・バイパスの浚渫が基本的な据え方とします。約束になつて三田地区の道路についても事業化の方向に進めたいと思います。

問 水害被害のある高谷川の整備と合わせて道路の新設は考えられないのか。

答 【町長】河川改修と堤防利用の一般道も構築するという一

挙両得の意見ですが、河川改修計画もまだありませのでこれらを

県と協議していければ

問 ハニワ道に加えて国道296と国道

126を結ぶ3本の道路を作ることによつて町が大きくなると思うが。

答 【町長】ハニワ道を縦軸・国道296を横軸として

道・町道の枝線により道路網を形成している現状でその沿道利用による発展が望ましいと考えています。

基本計画と財政計画

問 芝山町基本計画は、どのように作成しているのか。

成しているのか。

答 【企画財政課長】町民の方々、職員

アンケートを実施して総合計画策定委員会、策定班会議を設置して策定していきます。

問 各課の意見は反映されているのか。

答 【企画財政課長】策定段階で各課のヒアリングも行います

ので意見は反映されると思います。

問 財政計画との整合性は。

答 【企画財政課長】基本計画と財政計画とはお互いに監督官であつて常に密接な関係でいることが望ましいと

考えます。



介護制度の充実

問 介護度4、5に認定されている人数と在宅介護と施設介護の割合は。

答 【福祉保健課長】居宅介護が37人、施設介護が32人となつ

ています。

問 デイサービスを受けている人は何人くらいか。

答 【福祉保健課長】介護保健サービスが48人、要支援者が3

人・要介護者45人・日帰りデイサービスが14人となつています。

問 包括支援センターの

機能は町民に理解され十分に利用されているのか。

答 【福祉保健課長】21

年度は1月末で453件と年々増加していますがセンターのPRを随時行い周知に努めていきます。

人事考査の目的

問 どのような講座を何回行い目指すものは。

答 【総務課長】人材改革・人材育成を

目指して、評価統一研修などをテーマに4回実施しています。

問 議員の定数も削減した中で職員もその方向で行くのか。

答 【総務課長】退職者に見合う新規採用者の確保は困難と思われ、行政サービスの質を落とさぬよう経常経費の抑制に努めていくことになり

ます。

安心できる医療体制

問 将来的に安全・安心医療は成田方向になると思うが町の考

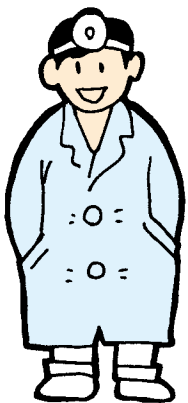
答 【町長】生活圏を含め医療圏も成田方面にあると私も考え

ます。

問 特別養護施設を持つ町内2医療機関への助成は考えないのか。

答 【町長】今現在は助成はできないものと思われすが町民が安心して医療機関にかかれたいということだと行政の怠慢ですので検討していきたいと思

います。





堀越 保夫 議員

各種団体からの要望書

問 体育協会・グラウンドゴルフ協会・老人クラブ・小池連合区長会より提出された空港移転集落跡地活用についての要望書に対しての状況は。

答 【町長】施設は整備、維持共に経費もかかるので現地踏査等をして皆で知恵を出し合っている。22年度の予算計上はしておりません。

広域行政組合の対応が可能か、実現性も含め働きかけていきたいと思っております。

携帯配信は即効性もある事から、提案を的確に捉えて進めていきたいと思っております。

問 町内の企業、団体等から災害時に出動協力いただけるような取り組みの状況は。



答 【総務課長】町内には工業団地連絡協議会がありますので災害時の協力体制についても協議していききたいと考えます。

問 災害時メール配信システム導入の進捗状況は。

答 【総務課長】24時間体制の監視における入力作業が必要なので、

問 免許法改正に伴い、中型免許所持者への助成を考えていくべきと思うが。

答 【総務課長】中型免許取得に対する助成は公益に値すると考えております。現在、団員の資格状況を調査中であり、影響の度合いも含めて整理していきたいと思っております。

問 防災の日、9月1日に以前行われた避難訓練だが、その手法または訓練に拘らずともお考えはないか。

答 【総務課長】防災の日に町民が各地区に、職員は役場に集まり避難訓練に拘らず、防災について話をするだけでも、何かが始まると思っております。町で防災の日、行

動の日として設定していくのも考えかと思えます。

町の企画

問 人口減少を食い止めるための新しい企画の考えは。

答 【企画財政課長】既存の施策の充実と合わせ、第2子からの出産祝い金事業、幼児医療費給付事業、給食費を軽減する制度など取り入れ、アンケート調査の中の意見も参考にして検討していきたいです。

問 町内バスのルート変更、発着時間の精査、増車の考えは。

答 【企画財政課長】他ルートも検討したが利用者が見込めず費用の面を考えると現行ルートで風和里の経由、山武市山室地区の経由をする変更案を10月を目度に進めたいと考えております。

子供の居場所

問 協議会の進捗状況は。

答 【社会教育課長】想定外の問題をも考える4月1日からの試行を予定しております。今後も子供の自主性・創造性・責任感・危機管理能力などを育てる事についても親子と意見交換していく必要があると思っております。

問 協会の進捗状況は。

答 【社会教育課長】「現在」の芝山町に欠けているものは何と考えているか、一点挙げていただきたい。

最善の健康



問 予防医学から発展したオプティマルヘルスへの取り組みを、町としても考えていくべきかと思うが。

答 【福祉保健課長】年代に合わせた健康教育等を実施していくので参加していただきたい

思います。その他、各種健康活動に取り組んでまいります。

問 【勇退される4課長に現在の芝山町に欠けているものは何と考えているか、一点挙げていただきたい。

答 【企画財政課長】町民の豊かき、満足度が低いという事を鑑みると「町民へのPR」が不足している感もござい

答 【総務課長】「ないと思いません。」見失っている部分はあるかもしれませんが「ない」と思っています。

答 【福祉保険課長】「新たな出会い」がもつとあれば、何かのきっかけとなり町の変革もあり得ると思えます。

答 【社会教育課長】「交通アクセス」が弱いという事は個人的に思っております。

議会の主な動き

1月24日	駅伝大会	3月2日	議会運営委員会
2月2日	9市町議会議長懇談会	3月4日	全員協議会
2月3日	議会運営委員会 全員協議会	3月8日	成東病院議会
2月4日～5日	議会運営委員会視察研修	3月9日～19日	第1回芝山町議会定例会 (11・12日総務常任委員会) (16・17日産業建設常任委員会)
2月15日	千葉県町村議長会理事会 山武郡市議長会定期総会	3月10日	中学校卒業式
2月18日	全員協議会 第2回臨時会	3月18日	小学校卒業式 全員協議会
2月23日	国保運営委員会	3月26日	成田空港周辺市町議会連絡協議会
2月26日	騒音対策委員会		正副議長、相談役員会議 環境衛生組合議会

議会及び議員活動または各種行事参加

議会運営委員の視察研修で群馬県邑楽郡千代田町議会に伺いました。利根川がもたらす豊かな水を利用した米麦作を中心とした農業と二つの工業団地を有する農業と工業が高度に一体化して発展してきた町です。人口1万2千人・世帯数4024の中で議員数12名で、どの様な議会運営をしているのか意見交換をしました。その中で「議会改革推進特別委員会」が11名で構成され、開かれた議会・審議の充実強化・意義の使命感の高揚・議会機能全般について・研修助成金の削減と積極的研修の参加を調整研修項目として行われていました。芝山町議会も改革の為調査研修の必要性を感じました。町民の方々の議会として充実させていくために大変有意義でした。千代田町議会の皆さんありがとうございました。



平成22年第2回芝山町議会定例会のお知らせ

マイブーム、私の趣味等取材し、掲載したいと思っております。
皆様の御協力をお願いします。

期日 **6月7日(月)～**
6月11日(金)(予定)

多くの方々の傍聴をお待ちしています。
※日程等の詳細は議会事務局 TEL77-3922

議長就任あいさつ



勝又 勇 議長

この度、3月の定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき議長に就任することとなりました。誠に身に余る光栄であり、衷心より感謝申し上げますとともに、その責任の重大さをひしひしと感じているところです。

我が芝山町は、空港との共生共栄、騒音対策、少子化対策、人口増加対策など多くの課題を抱えております。そのような中で、町民からの要望等を的確に把握し、町民の負託にこたえ信頼される議会を確立して参りたいと考えております。今後も町政の発展、住民福祉の向上のため、議員一丸となって誠心誠意努力する覚悟です。町民の皆様のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



芝山議会人事

総務常任委員会

産業常任委員会

委員長	平山 弘	委員長	小山 久之
副委員長	伊橋 寿夫	副委員長	飯高 稔雄
委員	大木 成男	委員	萩原 弘幸
	内田 白民		川口 幸雄
	石田 謙一		大木 三男
	小川 宏治		勝又 勇
	堀越 保夫		戸井 沢夫



芝山鉄道小池まで早期延伸 —— 芝山町議会

総務常任委員会報告

平成22年3月11日・12日

平成22年度予算と議案審議の一環として、町長・副町長・教育長・関係各課長出席の中、提出議案にかかわる現地視察を行いました。福祉センターでは利用状況及び施設の



状況について説明を受けました。その他各小・中学校・中央公民館・総合運動場・各保育所・芝山千代田駅周辺・風和里しばやま・給食センター・文化センター等を視察しました。



産業建設常任委員会報告

平成22年3月16日・17日

22年度予算案審議の中、本委員会が所管するまちづくり推進室・建設課・下水道課・産業経済課に係わる現地視察及び議案審議を委員全員と町長始め執行部出席のもと



で行い、結果全議案とも満場一致で可決を致しました。尚、農業・土木の分野はまちづくりの重要な部分であり、予算の編成・執行については緊張感をもつて、町民の立場に立った施策を講じられたい、



との意見も委員よりありました。限られた財源の中で最大の効果が上がるようスムーズな執行を願う報告といたします。

編集後記

第87号の議会だよりをお送りいたします。

桜の花も舞い散る中、小学校、中学校の入学式も終わり、これからは、田植え、露地野菜の植え付けなどで、忙しい季節になります。

議会も、議長、副議長、常任委員長、役職者も変わり、編集委員会も委員長が代わり、新役員と共に新しい気持ちで、一人でも多くの町民の方々に読んで頂けるよう工夫をこらし編集に心がけてまいります。

ご意見がありましたらお聞かせ下さい。

編集委員一同